

令和3年5月

児童発達支援・放課後等デイサービス
らいとほうす名取 ご利用者各位

令和2年度 らいとほうす名取の自己評価実施について（報告）

新緑の候、時下ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、過日ご協力をいただき、実施させていただきました、表記「令和2年度 らいとほうす名取自己評価」の結果がまとまりましたので、放課後等デイサービス運営ガイドラインに基づきお知らせいたします。

※令和2年度の運営に関する自己評価のため、令和3年4月から通所された方、および新型コロナウイルスによる感染防止のためご欠席が続いた方に関しては、自己評価のご協力をお願いすることができませんでしたので、ご了承ください。

自己評価についてのまとめ

1. ほとんどの項目で、多くの「はい」を頂戴することができ、施設運営に関して概ね好評をいただくことができたが、**16「事業所の支援に満足しているか」**において、1件、「いいえ」の回答があった。
このことに関しては、真摯に受け止め、日々の支援に関してよかった点、悪かった点も含め全体的に振り返る必要がある。
2. 上記の通りほとんどの項目で好意的なご意見を頂戴することができたが、「どちらとも言えない」「いいえ」を合わせ、特に評価が低かったのは、
5「放課後児童クラブや障害のない子どもと活動する機会があるか」
13「緊急時対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか」
14「非常災害の発生に備え、定期的に必要な訓練が行われているか」
であった。

これらの項目に関して

5に関しては、未就学児の子供たちに対しては、地域のお花屋さんや市内の販売会に出かけるなど、地域との交流をはかる機会を設けている。

13に関しては、事業所内において「地震対応」「火災対応」「てんかん対応」「体調不良時対応」「感染予防」等の各種マニュアルを作成しており、有事の際に落ち着いて行動できるよう、今後も定期的に従業員間での周知を行っていく。

14に関しては、事業所がマンションのテナントとなっているため、半年に1回程度マンション全体で避難訓練が行われており、職員が参加している。

自己評価（保護者用）

